

# UEC OPEN CAMPUS 2022.11.20

## UEC OBSERVATORY

電気通信大学の様々な研究成果を可視化し、研究同士の共創と進化を促す「データの展望台」として、2022年4月に完成した施設です。



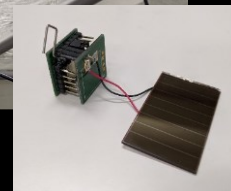
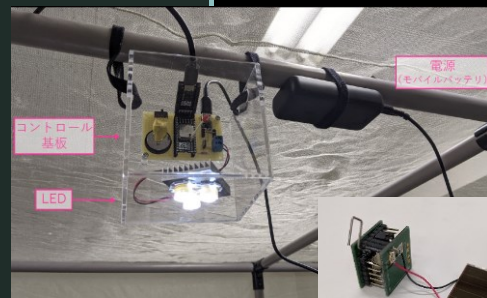
### カーボンニュートラルの実現に向けて

電気通信大学はキャンパスをカーボンニュートラルの研究拠点と位置づけ、情報・エネルギー総合学理・技術の実践と議論を行っています。大学のキャンパスは、その目的と役割によって必要とされるエネルギー量が異なる建物が集まった、小さな街のような場所です。それぞれの建物の状況と事情に適合する方法によってエネルギー効率を高め、キャンパス全体としてカーボンニュートラルの目標を達成できるようにする活動は、そのまま社会に還元することが可能です。

UEC Observatoryでは、関連する研究成果を公開しています。

### 展示例

- ゼロ・カーボンエミッション照明光システム(AWCC)
- 都会型円筒形太陽電池システム(i-PERC)
- 東京都連携事業(認知症高齢者東京アプローチ, 換気向上Pj)など



Presented by

### AIX

人工知能先端研究センター(AIX)



先端ワイヤレス・コミュニケーション研究センター(AWCC)



i-パワードエネルギー・システム研究センター(i-PERC)



The UEC Observatory is a cross-disciplinary collaboration platform for the University of Electro-Communications to disseminate and share information on solution research toward achieving carbon neutrality. By integrating research in energy, telecommunications, artificial intelligence, and other fields, UEC Observatory aims to contribute to solving energy and environmental issues of critical importance to the sustainable development of humankind and to improving Japan's industrial competitiveness.